



旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校
学校だより 6月号
平成26年5月30日 発行
発行責任者：野田 豊

旭丘小スタンダード

校長 野田 豊



汗ばむほどの強い日差しが照りつけたかと思えば、長袖の上着なしでは肌寒く感じるものがあったりするこの頃です。しかし、木々の緑はいつの間にか黄緑から深緑へと変わり、早夏の到来を感じさせます。

さて、先月号では、学校と家庭、地域が理想（目指す学校像）を共有して、実現に向けて力を合わせていきたいと思います。今月号では、今年度本校で取り組む「旭丘小スタンダード」についてお知らせします。

「旭丘小スタンダード」とは、学習や生活について学校全体で共通して児童に身に付けさせるべき基本的な事項と学年に応じた到達目標を定めたものです。学年や担任によって学習規律や行動の判断基準が違ってしまうと、児童が混乱し、悪くすると決まりそのものを守ろうという意欲を損なってしまうかねません。

そこで、旭丘小では、持ち物や筆箱の中身 授業の準備 授業態度 話の聞き方 話し方 教室の移動 校内生活 の7つの視点について、それぞれの望ましい態度や身に付けるべき行動をまとめました。その中で、特に今年度重点的に指導し、定着させたい項目を以下の7つに決めました。

<旭丘小スタンダード 7つの重点>

- 1 始業のチャイムと同時に挨拶をし、授業を始める。（終業も同様）
- 2 授業中は背筋を伸ばして座り、机の下に足を入れ、体を起こした姿勢を保つ。
- 3 話している人の方に体を向け、話が終わるまで黙って聞く。
- 4 発言するときは、黙って利き手をまっすぐに（耳につくように）して挙手する。
- 5 指名されたら「はい」とはっきり返事をし、椅子を引いて速やかに起立する。
- 6 一番遠くにいる人に聞こえる大きさの声で発言する。
- 7 教室を移動する時は、整列し右側を静かに歩く。（教師が引率する）

当たり前のことを当たり前でできる児童に育てたい、これはすべての大人たちの願いなのではないでしょうか。まずは、私たち教職員が意識の中に目標としてしっかり定着させ、繰り返し、繰り返し指導していくことが大切であると考えます。また、ご家庭や地域の皆様にも、このことをお知らせし学校と一緒に取り組んでくださいますよう、ご理解とご協力をぜひお願いいたします。